

2020年度 事業所における 自己評結果(公表)

事業所名 学齢期発達支援事業 PK2

職員数 5名	管理者 1名	児発管 1名
	保育士 2名	指導員 1名

【評価概要】

チェック項目において当施設の業務に該当しない、または、実績がない項目については『いいえ』としています。

また、今後の改善点についてまとめていますので、ご確認下さい。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	課題や改善に向けた 取り組み内容・改善目標
体制環境 整備	①	利用定員が指導訓練室等 スペースとの関係で適切であるか	3	2	0	同建物内別事業所会議室・応接室等借りることで工夫
	②	職員の配置数は適切であるか	3	2	0	多機能型のため法的には適切だが療育が10名定員を受けるには不足
	③	事業所の設備等について、 バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	1	エレベータ(+) 車椅子が通れない細いスペースあり
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	0	連絡帳の回覧や、朝礼・支援会議で部分的に実施 広く参画のため、モニタリング等個々で記入実施に移行中
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	1	ご家族のねがい記入依頼 お迎え時間き取り
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	1	
	⑦	第三者による外部評価を行い、 評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	新人職員・運転・外部研修・1回/月 療育研修
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	3	0	相談支援事業所計画案+ご家族聞き取り+職員聞き取りにて実施 まだまだ不足部分あり
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、 標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	課題分析・ABAを話し合い時使用・個々に合わせてアセスメント様式を選ぶため標準化されていない
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1	0	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	3	0	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	課題や改善に向けた 取組み内容・改善目標	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	0	退勤時間を超えた場合、次の日口頭で実施	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	0	特記項目のみ実施・怪我・活動不参加・不適応行動・対応困難事例	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	0	0		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	0	受け入れなし	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	2	児童発達支援事業所とのみ実施 共有を有するケースが少ない	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から、障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	2	対象者なし	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	2	研修参加	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	1	診断の無い児童の受け入れ多数	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	2	本年度コロナの影響で実施なし	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	お迎え必須 その際はなしあり 連絡帳での情報交換	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	コロナのため、ペアレント・トレーニング未実施 連絡帳や送迎時のおはなしのみ	
	関係機関や保護者との連携	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について、丁寧な説明を行っているか	5	0	0	
		㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	
		㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	1	コロナのため今年度未実施
		㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2	0	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	課題や改善に向けた 取組み内容・改善目標
関係機関や保護者との連携	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	法人全体の会報
	㉕	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	見える化
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	コロナのため今年度未実施
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他、必要な訓練を行っているか	4	1	0	職員のみで実施
非常時等の対応	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	年数3回以上研修・読み合わせ 支援時声掛け 自己チェック表実施
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	0	3	身体拘束の予定なし 法人規定はある
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	1	現在対象児なし
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	意識して出すよう互いに声掛け